



# 介護福祉事業所との連携

## ～サポートパートナー育成～

株式会社ヘルステクノロジー 和泉逸平

2023年6月27日

## はじめに

- 本日は、介護業界に興味を持っていただいております
- ここまで、介護保険の仕組み、介護事業所を取り巻く環境、介護事業所ならではの制度などを学んできました。
- ここからは、介護事業所がどんなサポートを受けることができれば、変わっていただけるのか、事例を元にご説明します。

# 自己紹介

和泉逸平

1973年4月24日愛媛県生まれ

2005年～

特別養護老人ホームの開設準備室長として介護に関わり始める

2015年～

介護ロボット開発に取り組み始める

2019年～

介護施設の働き方改善による生産性向上を実施



予防医療    リハビリ    歯科

期間限定  
**ワンショット**  
業務分析サービス

特別養護老人ホーム  
(ユニット型) 向け

実際の業務改善事例 >>>

入居者 20人 23ユニットの所

- 株式会社ヘルステクノロジー 代表取締役
- 社会福祉法人るりこう会 理事
- 公益財団法人国際医療財団 理事・事務局長
- 一般社団法人国際歯科医療安全機構 事務局長
- 医療法人社団醫光会 監事
- 公益財団法人正光会 監事
- サスケアリンク 理事

- ロボット
- 介護保育
- 公衆衛生
- 歯科医療
- 訪問医療
- 精神医療



# 介護業界の現在

ポスト2025年

# 総合確保方針の意義・基本的方向性の見直し（案）

## 【現行】

### 意義

- 「団塊の世代」が全て75歳以上となる2025年に向け、利用者の視点に立って切れ目のない医療及び介護の提供体制を構築。自立と尊厳を支えるケアを実現

## 【見直し案】

### 意義

- 「団塊の世代」が全て75歳以上となる2025年、その後の生産年齢人口の減少の加速等を見据え、患者・利用者・国民の視点に立った医療・介護の提供体制を構築。自立と尊厳を支えるケアを実現。

## ポスト2025に動き始めました

### 基本的方向性

- (1) 効率的で質の高い医療提供体制の構築と地域包括ケアシステムの構築
- (2) 地域の創意工夫を活かせる仕組み
- (3) 質の高い医療・介護人材の確保と多職種連携の推進
- (4) 限りある資源の効率的かつ効果的な活用
- (5) 情報通信技術（ICT）の活用

### 基本的方向性

- (1) 「地域完結型」の医療・介護提供体制の構築
  - (2) サービス提供人材の確保と働き方改革
  - (3) 限りある資源の効率的かつ効果的な活用
  - (4) デジタル化・データヘルスの推進
  - (5) 地域共生社会の実現
- (別添) ポスト2025年の医療・介護提供体制の姿

# 治療から（医療モデル）どう暮らしていくのか（生活モデル）へ

## 医療モデルと生活モデルの比較

効率的で質の高い医療提供体制

→ 「地域完結型」の医療・介護提供体制

	社会復帰活動 (医療モデル)
主体	援助者
責任制	健康管理をする側
かかわり	規則正しい生活と援助
とらえ方	疾病・症状を中心に
関係性	治療・援助関係
問題性	個人の病理・問題性に重点
取り組み	教育的・訓練的

	生活支援活動 (生活モデル)	
	生活者	主体
	本人の自己決定による	責任制
	本人の主体性へのうながし	かかわり
	生活のしづらさとして	とらえ方
	共に歩む・支え手として	関係性
	環境・生活を整えることに重点	問題性
	相互援助・補完的	取り組み

# 認知症基本法（1例として）

## 2023年6月14日「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」が成立しました

### 基本的施策

#### 1. 【認知症の人に関する国民の理解の増進等】

国民が共生社会の実現の推進のために必要な認知症に関する正しい知識及び認知症の人に関する正しい理解を深められるようにする施策

#### 2. 【認知症の人の生活におけるバリアフリー化の推進】

認知症の人が自立して、かつ、安心して他の人々と共に暮らすことのできる安全な地域作りの推進のための施策

認知症の人が自立した日常生活・社会生活を営むことができるようにするための施策

#### 3. 【認知症の人の社会参加の機会の確保等】

認知症の人が生きがいや希望を持って暮らすことができるようにするための施策

若年性認知症の人（65歳未満で認知症となった者）その他の認知症の人の意欲及び能力に応じた雇用の継続、円滑な就職等に資する施策

#### 4. 【認知症の人の意思決定の支援及び権利利益の保護】

認知症の人の意思決定の適切な支援及び権利利益の保護を図るための施策

#### 5. 【保健医療サービス及び福祉サービスの提供体制の整備等】

認知症の人がその居住する地域にかかわらず等しくその状況に応じた適切な医療を受けることができるための施策

認知症の人に対し良質かつ適切な保健医療サービス及び福祉サービスを適時にかつ切れ目なく提供するための施策

個々の認知症の人の状況に応じた良質かつ適切な保健医療サービス及び福祉サービスが提供されるための施策

#### 6. 【相談体制の整備等】

認知症の人又は家族等からの各種の相談に対し、個々の認知症の人の状況又は家族等の状況にそれぞれ配慮しつつ総合的に応ずることができるようにするために必要な体制の整備

認知症の人又は家族等が孤立することがないようにするための施策

#### 7. 【研究等の推進等】

#### 8. 【認知症の予防等】

希望する者が科学的知見に基づく予防に取り組むことができるようにするための施策

早期発見、早期診断及び早期対応の推進のための施策

※その他認知症施策の策定に必要な調査の実施、多様な主体の連携、地方公共団体に対する支援、国際協力

# 厚生労働省のホームページより

## 現在の施策情報



ホーム

本文へ お問合わせ窓口 よくある御質問 サイトマップ 国民参加の場

Google カスタム検索

テーマ別に探す 報道・広報 政策について 厚生労働省について 統計情報・白書 所管の

ホーム > 政策について > 分野別の政策一覧 > 福祉・介護 > 介護・高齢者福祉

福祉・介護

### 介護・高齢者福祉

- トピックス
- 重要なお知らせ
- 施策情報
- 関連審議会・検討会等
- 政策分野関連情報
- 政策分野に関連のサイト

高齢者が尊厳を保ちながら暮らし続けることができる社会の実現を目指して

高齢者が、介護が必要になっても、住み慣れた地域や住まいで尊厳ある自立した生活を送ることができるよう、質の高い保健医療・福祉サービスの確保、将来にわたって安定した介護保険制度の確立などに取り組んでいます。



## 施策情報

- 介護保険制度の概要
- 地域包括ケアシステム
- 介護サービス情報の公表制度
- 認知症施策
- 介護サービス関係Q&A
- 介護保険施設等運営指導マニュアル
- 老人保健健康増進等事業
- 介護ロボットの開発普及の促進
- 介護職員・介護支援専門員
- 介護予防・日常生活支援総合事業
- 介護サービス事業者の業務管理体制
- 介護予防
- 要介護認定
- 介護報酬
- 指定申請等のウェブ入力・電子申請について
- 介護保険財政
- 全国健康福祉祭(ねんりんピック)
- 高齢者虐待防止
- 市民後見関連情報
- 医療と介護の一体的な改革
- 福祉用具・住宅改修
- 匿名介護情報等の提供について
- 科学的介護情報システム(LIFE)について
- 介護分野における生産性向上について
- 介護現場におけるICTの利用促進
- 介護現場におけるハラスメント対策
- 保険者機能強化推進交付金及び介護保険保険者努力支援交付金
- 共生型サービス
- 介護職員の働く環境改善について
- 介護DBオープンデータ
- その他



- 持続的な介護職員の待遇改善を実現するためには、個々の事業者における経営改善やそれに伴う生産性の向上が必要であり、具体的には、取組の横展開や働きかけの強化等、総合的に取り組むことが重要。
- 中小事業者も多い、介護事業者の職場環境づくりを全政府的な取組と位置づけ、自治体や事業者も巻き込んで推進し、その成果を、従業員の賃金に適切に還元していただくことについて期待。

## (1) 総合的・横断的な支援の実施

### ① 介護現場革新のワンストップ窓口の設置

事業者への様々な支援メニューを一括し、適切な支援につなぐワンストップ窓口を各都道府県に設置。中小企業庁の補助金の活用促進。

### ② 介護ロボット・ICT機器の導入支援

課題に対応した代表的な導入モデルを紹介するとともに、①のワンストップ窓口と連携して、相談対応、職員向け研修など伴走支援を進める。

## (2) 事業者の意識改革

### ③ 優良事業者・職員の表彰等を通じた好事例の普及促進

職員の待遇改善・人材育成・生産性の向上などに取り組む事業者・職員を総理大臣が表彰等する仕組みを早期に導入し、優良事例の横展開を図る。

### ④ 介護サービス事業者の経営の見える化

介護サービス事業者の財務状況や処遇改善状況の見える化を進め、経営改善に向けた動機付けを進める。

## (3) テクノロジーの導入促進と業務効率化

### ⑤ 福祉用具、在宅介護におけるテクノロジーの導入・活用促進

在宅介護の情報共有や記録の円滑化などについて、調査研究を進め、活用を促進する。また、福祉用具貸与等の対象種目の追加について、評価検討を進める。

### ⑥ 生産性向上に向けた処遇改善加算の見直し

未取得事業者の取得促進を図るとともに、加算手続の簡素化や制度の一本化について検討。

### ⑦ 職員配置基準の柔軟化の検討

実証事業などでのエビデンス等を踏まえつつ、テクノロジー導入に先進的に取り組む介護施設における職員配置基準（3:1）の柔軟な取扱い等を検討。

### ⑧ 介護行政手続の原則デジタル化

今年10月から運用開始した電子申請・届出システムの利用原則化に取り組む。

# 介護DXカオスマップ (つながる介護さっぽろ)

2023年改訂 介護DXカオスマップ

2023.4.11 更新  
最新引用・転載・改変Free

The map is organized into the following categories:

- 介護請求・記録システム** (Care Billing/Recording Systems)
- 栄養管理** (Nutrition Management)
- 見守り** (Monitoring)
- 音声入力** (Voice Input)
- AI(人工知能)** (AI/Artificial Intelligence)
- 情報共有** (Information Sharing)
- シフト作成** (Shift Scheduling)
- 売上支援** (Sales Support)
- 介護システム補助** (Care System Support)
- データ連携** (Data Interoperability)
- 請求業務代行** (Billing Business Outsourcing)
- 電子契約** (Electronic Contracting)
- 請求関係** (Billing Related)
- ICT連携** (ICT Interoperability)
- 地域資源** (Local Resources)
- 自動稼働ロボット** (Autonomous Robots)
- 電話・FAX** (Phone/FAX)
- その他業務支援** (Other Business Support)
- 送迎管理** (Transportation Management)
- 給与計算** (Wage Calculation)
- 人事管理** (HR Management)
- セキュリティ** (Security)
- 音声入力** (Voice Input)
- 服薬管理** (Medication Management)
- 見守り** (Monitoring)
- ナースコール** (Nurse Call)
- インカム** (Intercom)
- 情報共有** (Information Sharing)
- 地域資源** (Local Resources)
- インカム** (Intercom)
- 電話・FAX** (Phone/FAX)
- その他業務支援** (Other Business Support)

介護請求・記録システム  
介護システム補助  
音声入力  
ICT連携  
AI(人工知能)  
栄養管理  
排せつ管理  
服薬管理  
見守り  
ナースコール  
インカム  
情報共有  
地域資源

シフト作成  
送迎管理  
会計  
勤怠管理  
人事管理  
給与計算  
経営・BIツール  
売上支援  
介護助手・スキルシェア  
ICT支援・サポート  
セキュリティ  
自動稼働ロボット  
リハビリIoT  
コミュニケーションロボット  
電話・FAX  
その他業務支援

# ロボット・ICTは全産業の課題へ

補助金・助成金・加算

厚生労働省  
独自の取り組み  
R2～R5

介護ロボット

ICT機器

業務改善

新型コロナ  
自然災害  
不確実な未来

経済産業省  
全産業へ展開  
R4～

DX推進

人材開発

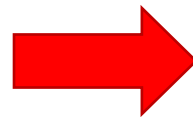
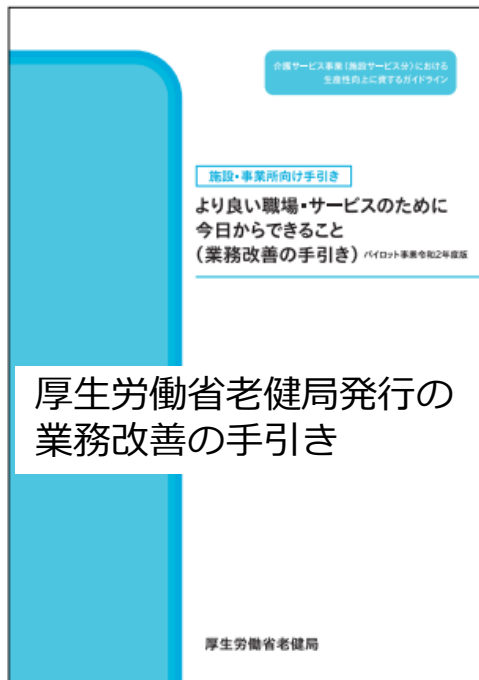
経営力向上

# 3年間の取り組み

介護ロボット開発

# 【きっかけ】2019年 ベテランスタッフ大量退職

2020年12月 介護ロボット開発より、今すぐやって欲しいことがあります



どこから手をつけたらいいか分かりません

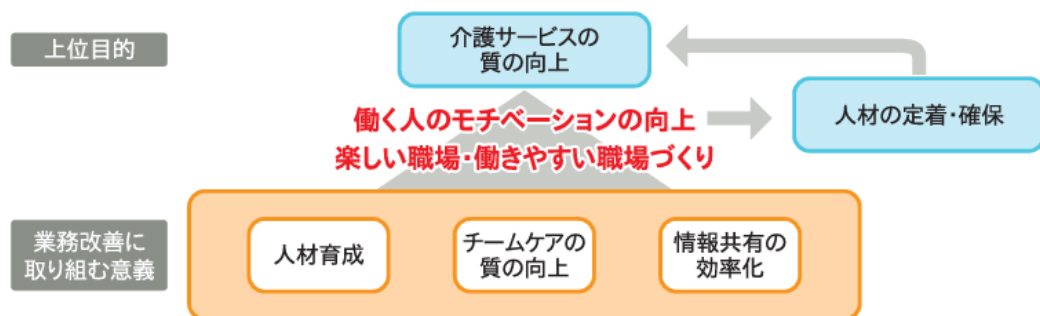


# 介護施設における生産性向上とは

## 介護サービスにおける業務改善の捉え方

▶本手引きでは、介護サービスの業務改善の上位目的を「介護サービスの質の向上」とし、業務改善に取り組む意義は、人材育成とチームケアの質の向上、そして情報共有の効率化であると考えます。またこの3つの意義に資する取組を通して、楽しい職場・働きやすい職場を実現し、そこで働く人のモチベーションを向上することで、人材の定着・確保へつなげることを目指します。

- ▶業務改善の目的を捉える観点は様々あり、例えば、適材適所の人員配置の実施や備品・消耗品の管理方法の見直しで職員の負担を減らしたり、介護の目的を明確化し見つめ直すことで自分の仕事の必要性を実感しモチベーションを向上させることなどが挙げられます。
- ▶また、評価の観点は量的な効率化と質の向上に加え、職員間での負担の偏りの是正も重要です。



## サービスの質の向上

2006年の開設以来

ユニットケア（制度）を推進

バーンアウト症候群多数

うまくできるのは一部の施設

理解はできるけどできなかった

# タイムスタディサポート

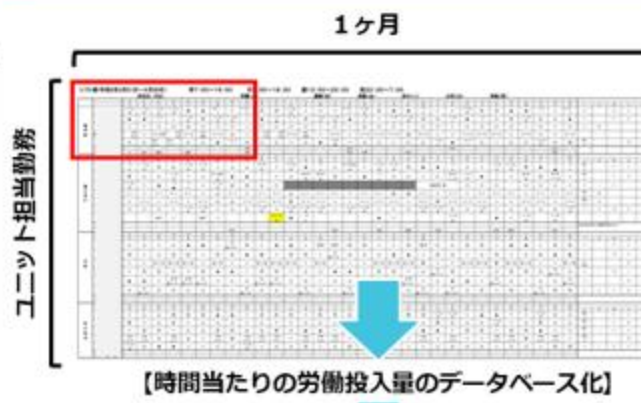
## 月次での勤務状況を分析します

①入居者日課（24時間シート）：  
利用者毎一日の生活リズム（ケア内容）

②業務分担シート：  
時間帯にこなすべき業務の一覧

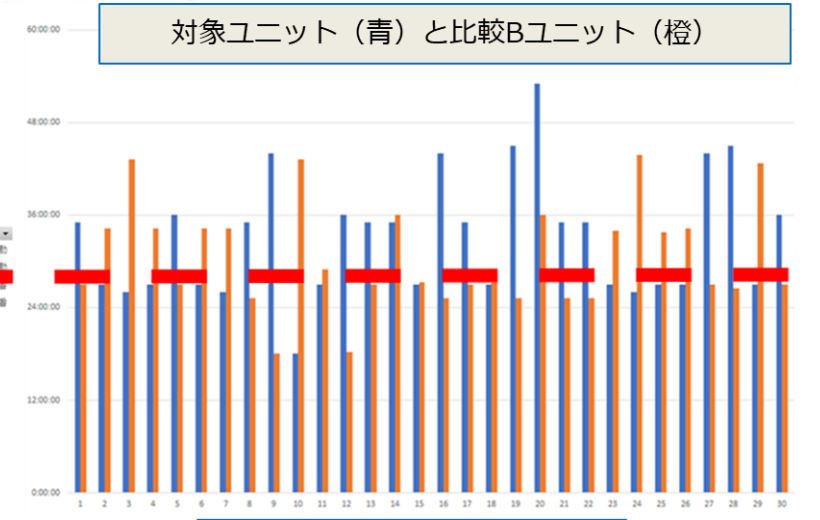
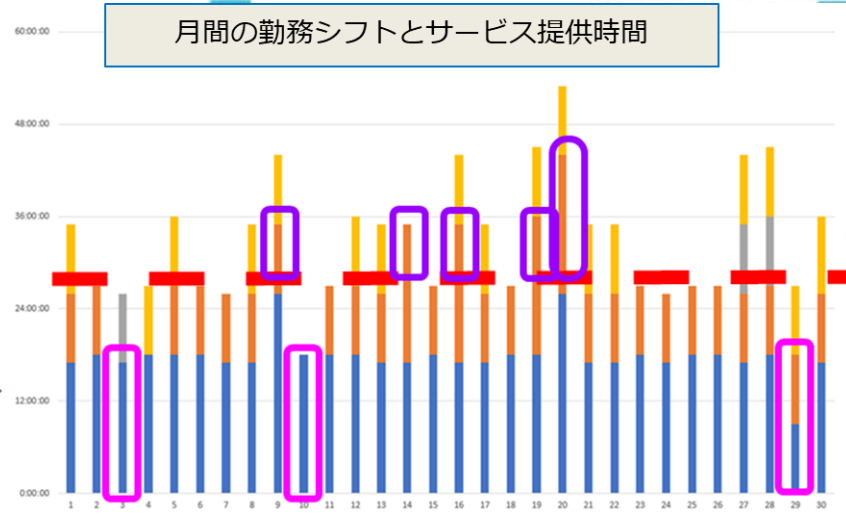
③職員シフト表：  
職員・パートタイマーの勤務時間帯の一覧

- 調査を行うスタッフに労力がかかる
- 特定の1日では見えないものがある
- 介護記録からの分析ではないため、改善が容易
- 入居者の特性を考慮できる
- 突発的な事象に対応しやすい



【直接介護業務量のデータベース化】

氏名	利用者A種	利用者B種	利用者C種
7:00	起床、更衣介助、口腔自立	起床、口腔介	排便、終了
7:30	電気カミソリにて髪剃り	お風呂介助	朝食、更衣介助、口腔自立
8:00	エプロン着せる	お風呂に介	朝食、更衣介助、口腔自立
8:30	お風呂に着、スプーン	朝食（自力介	更衣、更衣介助、口腔自立
9:00	朝食（自力介助）	朝食（自力介	更衣、更衣介助、口腔自立
9:30	ご飯、パズル	朝食、更衣介	更衣、更衣介助、口腔自立
10:00	朝食、更衣介助	朝食、更衣介	更衣、更衣介助、口腔自立



通常の希望シフトでは3日間  
施設の希望必要人数に達して  
いない

対象ユニット（青）	33	時間
比較Bユニット（橙）	30.6	時間
理論値	31.5	時間
理想値	26.5	時間

# R2 AMEDロボット介護機器開発 採択

## 平成29年度に続き2度目

ケアマネジメントサイクルを活用した業務時間分析システム（FTCare-i TOS(Task Optimization System)）に関する研究開発

### 採択内容

令和2年度「ロボット介護機器開発・標準化事業（開発補助事業）」に係る公募について、課題評価委員会（別紙）... PDF において厳正な審査を行った結果、以下の通り決定いたしましたのでお知らせいたします。

研究開発課題名	代表機関	所属・役職	研究開発代表者	重点分野
新型「シルエット見守りセンサ」の研究開発	キング通信工業株式会社	開発技術部 テクニカルリサーチグループ シニアエンジニア	小林 司	施設見守り
小型超音波測定器を用いた排便予測機器の研究開発	トリプル・ダブリュー・ジャパン株式会社	代表取締役	中西 敦士	排泄予測
家族型ロボット「LOVOT」の介護現場における最適化に関する研究	GROOVE X株式会社※	代表取締役	林 要	コミュニケーション
ケアマネジメントサイクルを活用した業務時間分析システム（FTCare-i TOS(Task Optimization System)）に関する研究開発	株式会社エフトス	ケアソリューション事業部 事業部長	彦坂 俊充	介護業務支援
遠隔見守り機能を有する自律型緊急通知システムの研究開発	エイアイビューライフ株式会社	代表取締役	安川 徹	施設見守り

ロボット技術の介護利用における6分野13項目の重点分野  
平成24年11月経産省・厚労省公表、平成26年2月改訂



### 業務支援分野

ロボット技術を用いて、見守り、移動支援、排泄支援をはじめとする介護業務に伴う情報を収集・蓄積し、それを基に、高齢者等の必要な支援に活用することを可能とする機器



# 24時間シートと勤務シフトから人員配置分析を実施

## R2年度AMEDロボット介護機器標準化事業により開発



現状を直感的に把握

介護計画

24時間シートを20分/1人で作成

表示切替 項目別表示 時系列表示

生活リズム	曜日	時間・担当	所要	Lv	意向・好み	自分でできること	手順・サポート内容
起床、モーニングケア 場所:居室		07:00		④		うがい	全介助にて車椅子に移乗、 感染防止、コップの水を口に入れる、製剤作り。
食事 場所:居室		08:00 12:00 17:05		④			朝食 お茶にとろみを付け用器する。配膳、介助にて食事、下 膳、ミキサー粥、ムース食。 昼食 お茶にとろみを付け用器する。配膳、介助にて食事、下 膳、ミキサー粥、ムース食。 夕食 お茶にとろみを付け用器する。配膳、介助にて食事、下 膳、ミキサー粥、ムース食。 薬を食事と一緒に内服。
水分補給 場所:居室		07:00 10:00		④			10時 お茶にとろみを付けお茶の用意。ベッド上で全介助(スプ ーン使用)
おやつ 場所:居室		14:00		④			おやつ、とろみ付きのお茶の用意。居室にて全介助。 ブロックゼリー1/2本摂取。
入浴 場所:機械浴		11:00~ 11:40	40	⑤			バイタルチェック、義足を着用。更衣介助、洗髪介 助、洗身介助。 機械浴にて入浴。
バイタル 場所:居室		09:00		④			

**必要人数:2.5 シフト人数:2**  
**※起床、モーニングケア**

利用者名 (Lv)

- 静岡 茉奈 Lv④
- 愛知 沙也加 Lv④
- 三重 優奈 Lv③
- 兵庫 定雄 Lv④
- 京都 琉奈 Lv④ !

**生活**

利用者名 (Lv)

- 奈良 大樹 Lv⑩

**水分補給**

利用者名 (Lv)

- 愛知 沙也加 Lv④
- 三重 優奈 Lv③

勤務シフト

サポートレベルを可視化



カレンダーに展開

人員過不足を可視化



# 仕事量と人員配置の過不足を確認

## ユニット I

7時	サポートLv:32	シフト:2	必要人数:2
8時	サポートLv:53 <b>Lv5 1</b>	シフト:1	必要人数:2
9時	サポートLv:47 <b>Lv5 1</b>	シフト:1	必要人数:2
10時	サポートLv:44 <b>Lv5 1</b>	シフト:1	必要人数:2
11時	サポートLv:32	シフト:1	必要人数:2
12時	サポートLv:43	シフト:2	必要人数:2
13時	サポートLv:28	シフト:1	必要人数:2
14時	サポートLv:5	シフト:2	必要人数:2
15時	サポートLv:30	シフト:1	必要人数:2
16時	サポートLv:18	シフト:1	必要人数:2
17時	サポートLv:22	シフト:1	必要人数:2
18時	サポートLv:17	シフト:1	必要人数:1
19時	サポートLv:36	シフト:1	必要人数:1
20時	サポートLv:10	シフト:0	必要人数:1
21時	サポートLv:0	シフト:0	必要人数:1
22時	サポートLv:2	シフト:0	必要人数:1
23時	サポートLv:6	シフト:0	必要人数:1

仕事量 > 人員

仕事量 > 人員

### 介護量のLvを設定

- 1 : 自立、声かけ
- 2 : 見守り
- 3 : 一部介助
- 4 : 全介助
- 5 : 2人以上介助

## ユニット II

サポートLv:31	シフト:0	必要人数:2
サポートLv:43	シフト:1	必要人数:2
サポートLv:29 <b>Lv5 1</b>	シフト:1	必要人数:2
サポートLv:26 <b>Lv5 1</b>	シフト:1	必要人数:2
サポートLv:26 <b>Lv5 3</b>	シフト:2	必要人数:2
サポートLv:24	シフト:2	必要人数:2
サポートLv:23 <b>Lv5 1</b>	シフト:2	必要人数:2
サポートLv:6	シフト:1	必要人数:2
サポートLv:23	シフト:1	必要人数:2
サポートLv:28 <b>Lv5 1</b>	シフト:3	必要人数:2
サポートLv:18	シフト:2	必要人数:2
サポートLv:29 <b>Lv5 1</b>	シフト:2	必要人数:1
サポートLv:33	シフト:1	必要人数:1
サポートLv:13	シフト:1	必要人数:1
サポートLv:23 <b>Lv5 1</b>	シフト:1	必要人数:1
サポートLv:15	シフト:1	必要人数:1

仕事量 > 人員

仕事量 < 人員

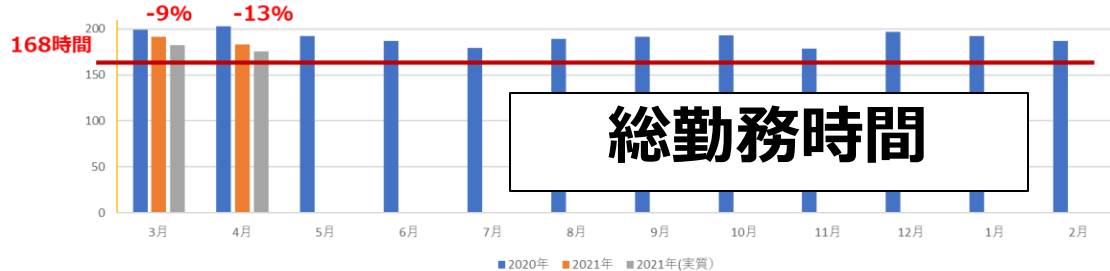
2人以上介助が必要なのにシフト上1名しかいない（5分間2人人員が必要）

# 他にもいろいろな指標を可視化していくと

## いろいろな改善ポイントが見つかりました

これにより介護スタッフの業務時間は10%程度減【100時間/月以上】（目標）1.8→2.4

総勤務時間	2020年												2021年		参考
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	
ユニットの対入居者	1.97	1.93	2.01	2.04	2.13	2.09	2.04	2.08	2.20	2.04	2.19	2.22	2.12	2.16	
ユニット2	1024	876	841	798	856	812	815	1000	773	832	812	728	848	793	
ユニット3	1118	933	932	955	838	967	890	868	808	1228	1142	911	879	845	
ユニット4	869	1004	1183	961	948	999	1011	970	883	924	864	792	1084	967	
ユニット5	926	898	934	900	929	911	899	938	895	948	945	801	961	916	
ユニット6	1322	1140	1110	1006	1007	1053	991	1031	1002	1002	1026	837	960	901	
フリー		198		54	45	220	248	259	126	209	206	296	296	230	
総計	6181	6092	5952	5610	5560	5871	5755	5991	5367	6095	5956	5229	5943	5505	
1日当たりの総勤務時間	199	203	192	187	179	189	191	193	178	196	192	186	191	183	

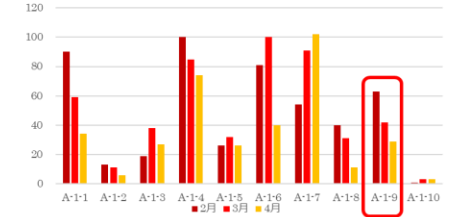


センサの活用

	巡視・・・覚醒中			総計
	2月	3月	4月	
夜勤A	824	920	722	2,827
夜勤B	234	154	174	641
夜勤C	533	540	431	1,727
A-1	488	492	353	1,509
A-2	336	428	369	1,318
B-1	114	68	69	292
B-2	120	86	105	349
C-1	225	251	182	750
C-2	308	289	249	977
総計	1,501	1,614	1,327	5,195

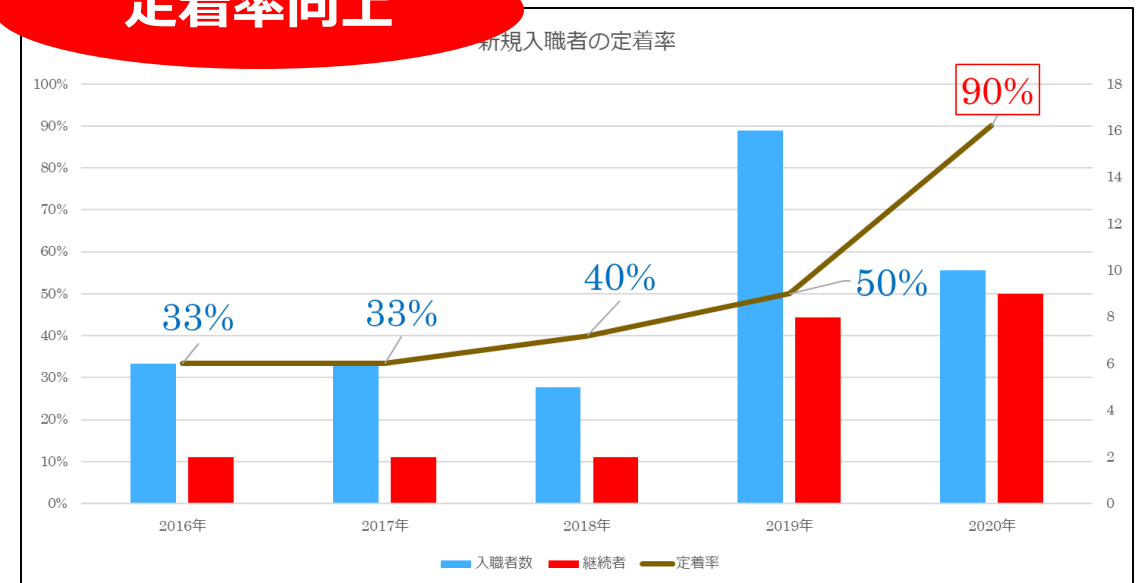
	2月	3月	4月	
夜勤A	824	920	722	2,827
A-1	488	492	353	1,509
A-1-1	90	59	34	228
A-1-2	13	11	6	38
A-1-3	19	38	27	100
A-1-4	100	85	74	290
A-1-5	26	32	26	93
A-1-6	81	100	40	223
A-1-7	54	91	102	292
A-1-8	40	31	11	85
A-1-9	63	42	29	151
A-1-10	1	3	3	7

## 夜間センサ

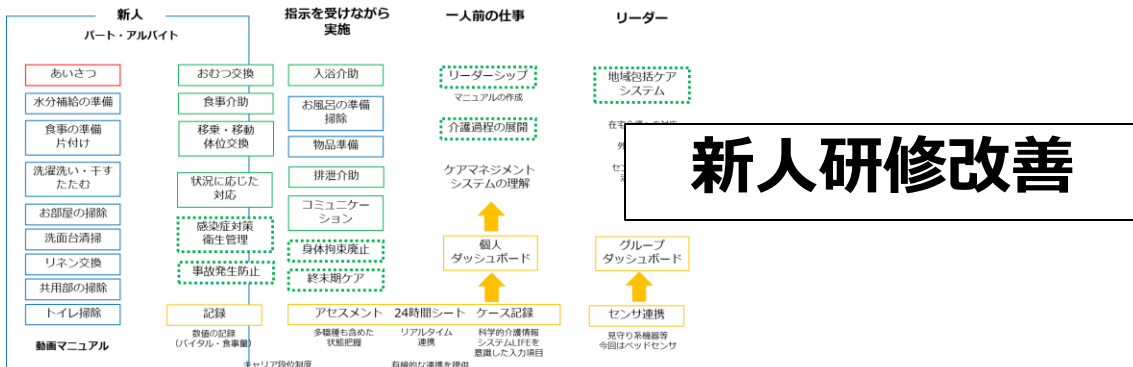


## 定着率向上

新規入職者の定着率



## 新人研修改善



# 2019年からの取り組み

取組み前	2019年	2018年 大量離職、人件費高騰
準備段階	2020年3月	厚生労働省 業務改善の手引き <b>問題を施設全体で共有</b>
第1段階	2020年7月	新人定着させるため、働き方を見直し インターネット求人
第2段階	2020年10月	センサデータ活用、不均等是正
<b>1000万円超の収支改善（6%）</b> <b>新しい要望</b> 人員削減 無し 派遣職員 ゼロ 残業ほぼゼロ 定着率 90%へ		
第3段階	2021年7月	認知症対応、介護の質を上げたい 地域との連携を行っていききたい
第4段階	2022年12月	年間休日 130日 2ユニット10人体制 モデル化

どこから手をつけていいかわからない

タイムスタディの労力はかけられない

5月AMED申請

**人員充足**

**評価制度見直し**

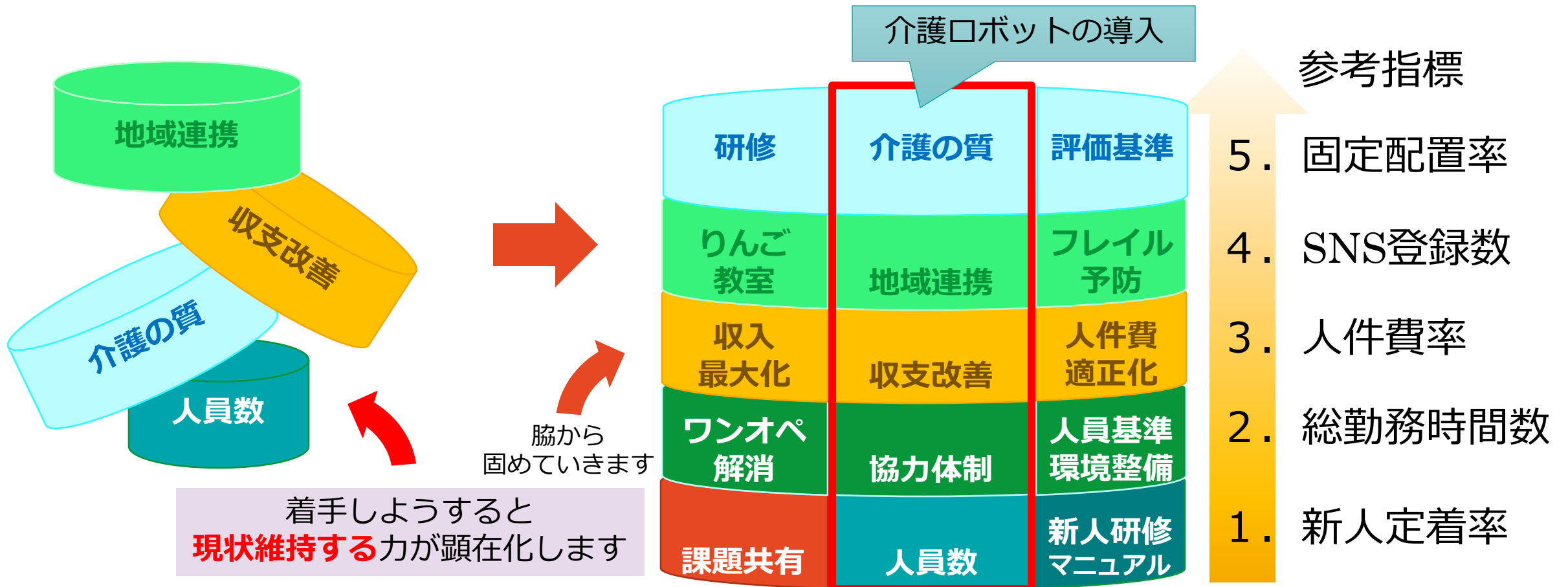
**協力体制が生まれる**

**フレイル・認知症予防**

**保険外事業・総合事業**

# 介護の質を求めるより土台を作ることが先でした

※施設の状況によって順序は異なります



なにが問題になったのか

考察

# 個別ケアや介護ロボット・ICTが浸透しないのは

- ちょっとしたときに相談できるパートナーがない  
(できれば、あらゆる分野に精通しているのが望ましい)  
※求人・採用・定着・会計・介護技術・介護マネジメント・ICT・介護ロボット
- 同地域多業種の仲間
- 他地域同業種の仲間
- 最初の一步を踏み出すためのきっかけ

# ハンズオン（伴走支援型）パートナーがない

同地域の異業者 + 他地域の同業者



介護事業所



街の電気屋さん

税理士・会計士  
社会保険労務士

その他関連事業所



産業用ロボットでのSIer  
システムインテグレーター



サスケアリンク

パートナー育成していこう



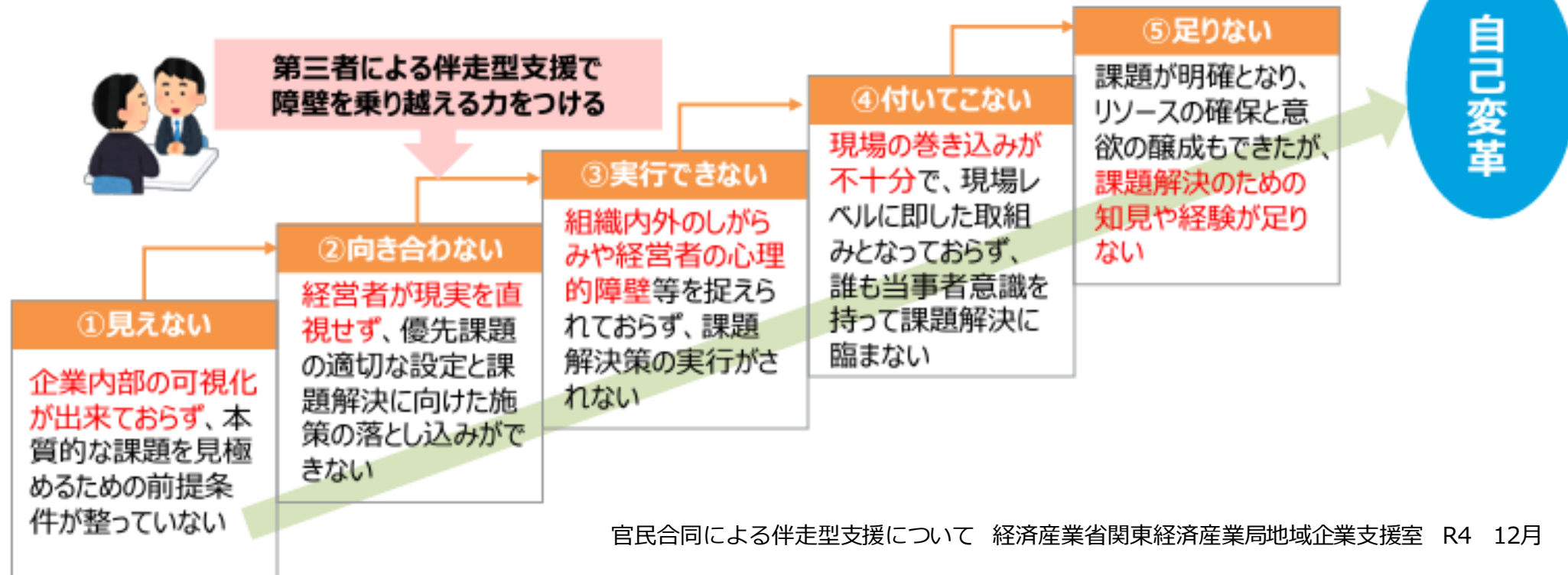
# 伴走型支援とは

新しい支援の形

# 1. 政策の背景 | 第三者による伴走の必要性

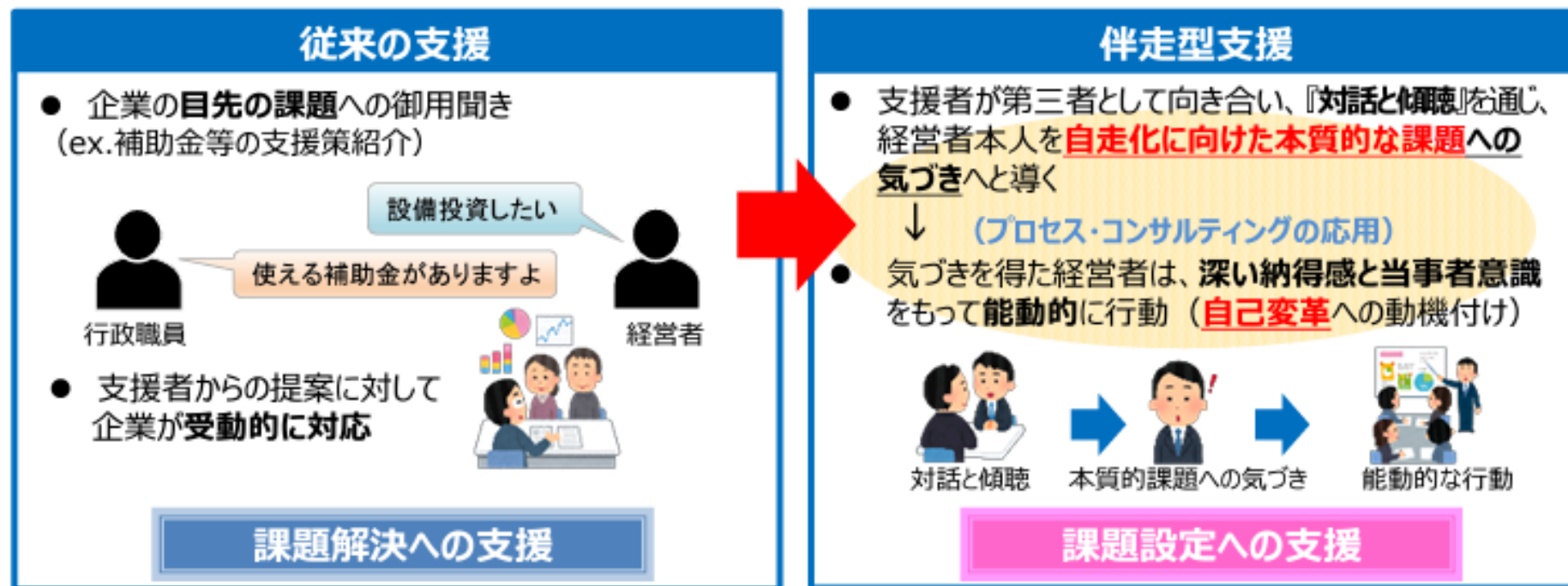
- 地域中核企業の経営者の多くは、経営構造の転換に向け自社の自己変革力を高める必要性を認識しつつも、様々なしがらみや認知バイアス、知見不足等が障壁となり、経営者単独での対応は困難。
- 企業の自走化に向けて、まずは第三者が経営者に寄り添い、企業の自己変革を妨げる障壁を自立的かつ持続的に乗り越えられる状態（自走化）に導く、伴走型の支援が必要。

自己変革への「5つの障壁」(当局報告書「地域中核企業を対象とした官民合同チームによる伴走型支援の取組」より)

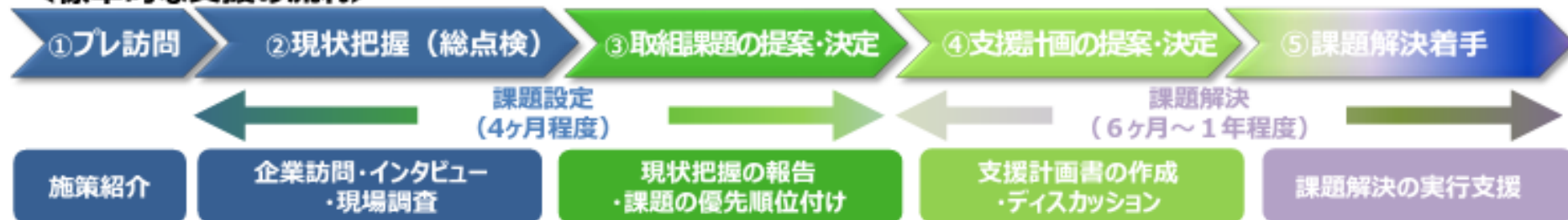


## 2. 「伴走型支援」とは | 従来の支援との違い

- 企業の自走化は、目先の課題解決への支援だけでは実現困難。伴走型支援では、**プロセス・コンサルティング**※参考3の考え方を応用しながら、**自走化に向けた本質的課題の設定**と解決に長期間（1年～1年半程度）伴走し、企業の自己変革力向上を後押し。



### <標準的な支援の流れ>



## 【関係する学説】

- リーダーシップ研究者ハーバード大のR.ハイフェッツは、世の中の問題は既存の解決策が応用できる「技術的課題」と、**既存の解決策が無く当事者のマインドセット自体を変える必要がある「適応を要する課題」**に二分されると主張。
- 組織開発（組織のあり方改革）の研究者で、「プロセスコンサルテーション」を提唱するMITのE.H.シャインは、課題解決に向けた支援者と被支援者の関係は、「医師－患者型」（専門的診断と治療／受診）、支援者が被支援者との対話と傾聴を通じ、自らの課題の「プロセス」（下図参照）への気付きと自己変革を促す「**プロセスコンサルテーション型**」などに類型化できるとし、**適応を要する課題の解決は「プロ・コン型」が有効と指摘。**

### プロセスは目に見えにくい （氷山のイメージ）

目に見えている課題の水面下に、課題の真因となるプロセス（組織における特定個人やグループ内での関係的過程）が潜んでいる。

被支援者自身がプロセスの当事者であることが多い



- 企業へのアプローチ（対話と傾聴）や自走化視点での課題設定（表面的課題の真因を探る）、真因への気づきを通じた能動的取組への動機付け等には「プロ・コン」の考え方を応用。
- 一方、支援者の役割は、課題当事者による課題設定と自主解決のファシリテート役に徹する「プロ・コン」と異なり、官民チームによる伴走型支援では、課題設定・解決の過程に伴走コンサルタントが責任もって介入し、企業側の取組を「健全に誘導」。

# ①総点検※参考4

財務、経営権、組織マネジメント、生産、市場リスクなど経営全般

## (一次評価) **表課題**※参考5の特定

ex. 経営管理手法の見直し、組織再編、事業計画の策定など

対話と傾聴で事実を把握



## (二次評価) **自走化視点で評価**

### 課題設定力

現状を評価し要改善点を認識し、実行案件を選択できているか？

### 課題達成力

課題解決のための方策・実行体制・管理手法があり、意思決定体制が整備されているか？

### 自主発動力

変化の必要性が組織内で共有され、自主的な取組を始められる素地があり、モチベーションが維持されているか？

対話と傾聴で真因に迫る

“それはなぜ？” ⇒ **裏課題**※参考6の特定

対話と傾聴による気づき・動機付け



## ②取組課題の設定

(**表裏一体的な課題解決**を目指す)

ex. 経営者育成 (裏課題) を企図し、後継者をリーダーに社内組織の再編 (表課題) を実施

## ③企業主体の取組



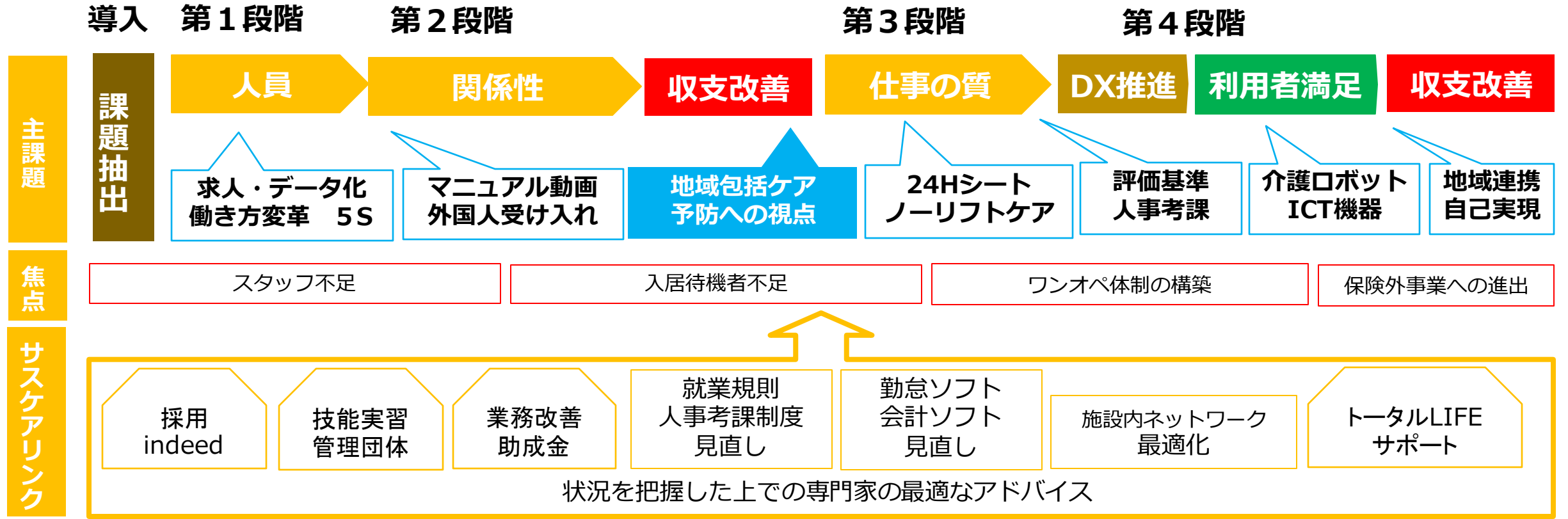
表課題への取組を通じ裏課題を改善

企業の自走化

**課題の設定を行うために**

データ活用

# 取り組む順番とサポート



IE インダストリアルエンジニアリング 人間を含むシステムの仕事の生産性を向上させる改善（問題解決）活動のこと

古くから製造業の生産性向上を目的として取り入れられている手法も、取り入れることができる

## 分析・設計アプローチ

1. ムリ・ムダ・ムラを排除する
2. 付加価値を生んでいる瞬間を増やす

## ステップを踏んだ改善

3. 人→もの→設備マインドで思考する
4. 改善力→からくり→自動化→ロボットの順に！

## うまい問題解決

5. 答えを含むように問題を再定義する
6. 目的的により上位の問題を考える

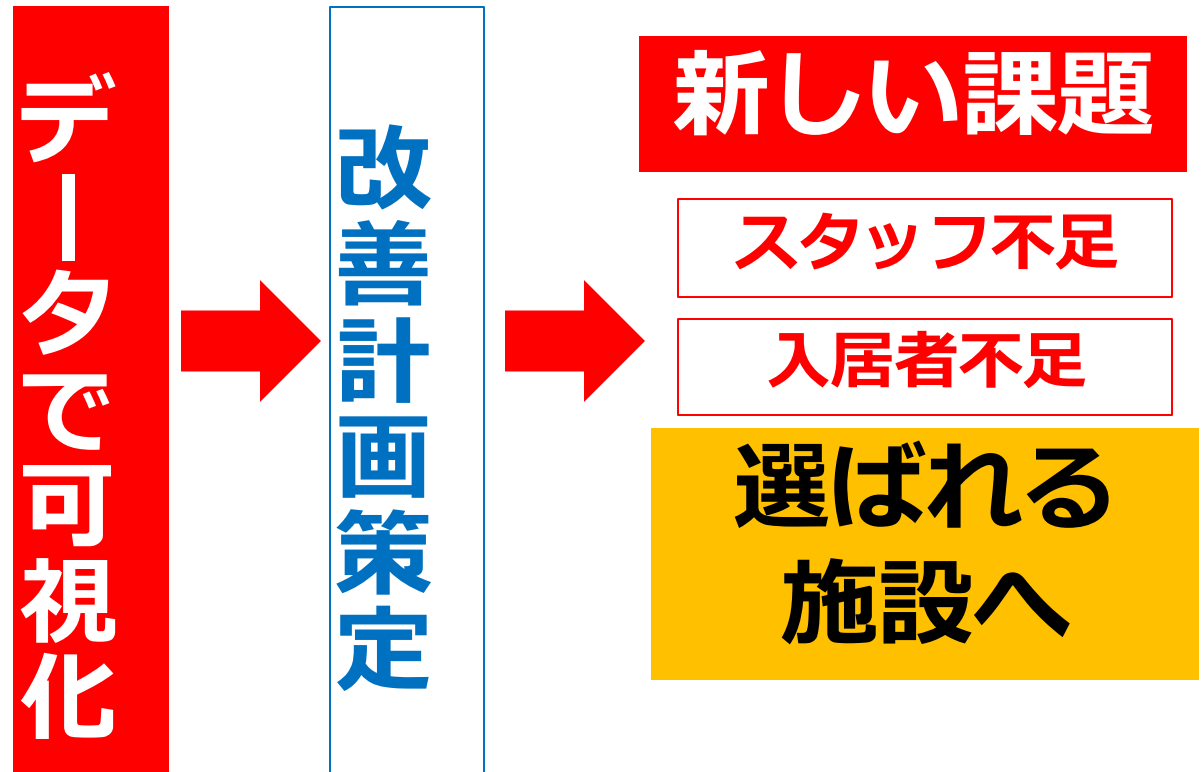
# 改善したいことの変化

## 【表の課題】

1. 事業計画の実施と振り返りができていない
2. 業務量も考慮した適切な人員配置・シフトができていない
3. 職員によるサービスの提供方法・内容のバラつき
4. 慢性的な人不足、入ってきても辞める
5. 仕事が特定の人に偏っている
6. 夜間の負担の軽減
7. 認知症ケアへの取り組み

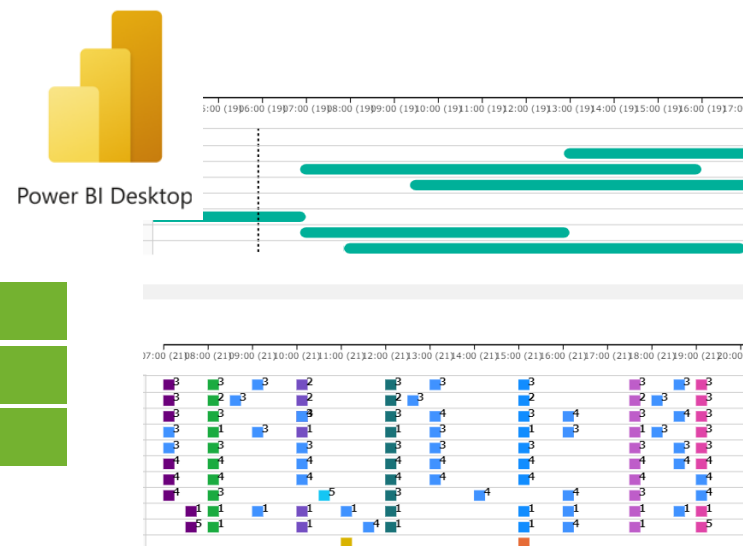
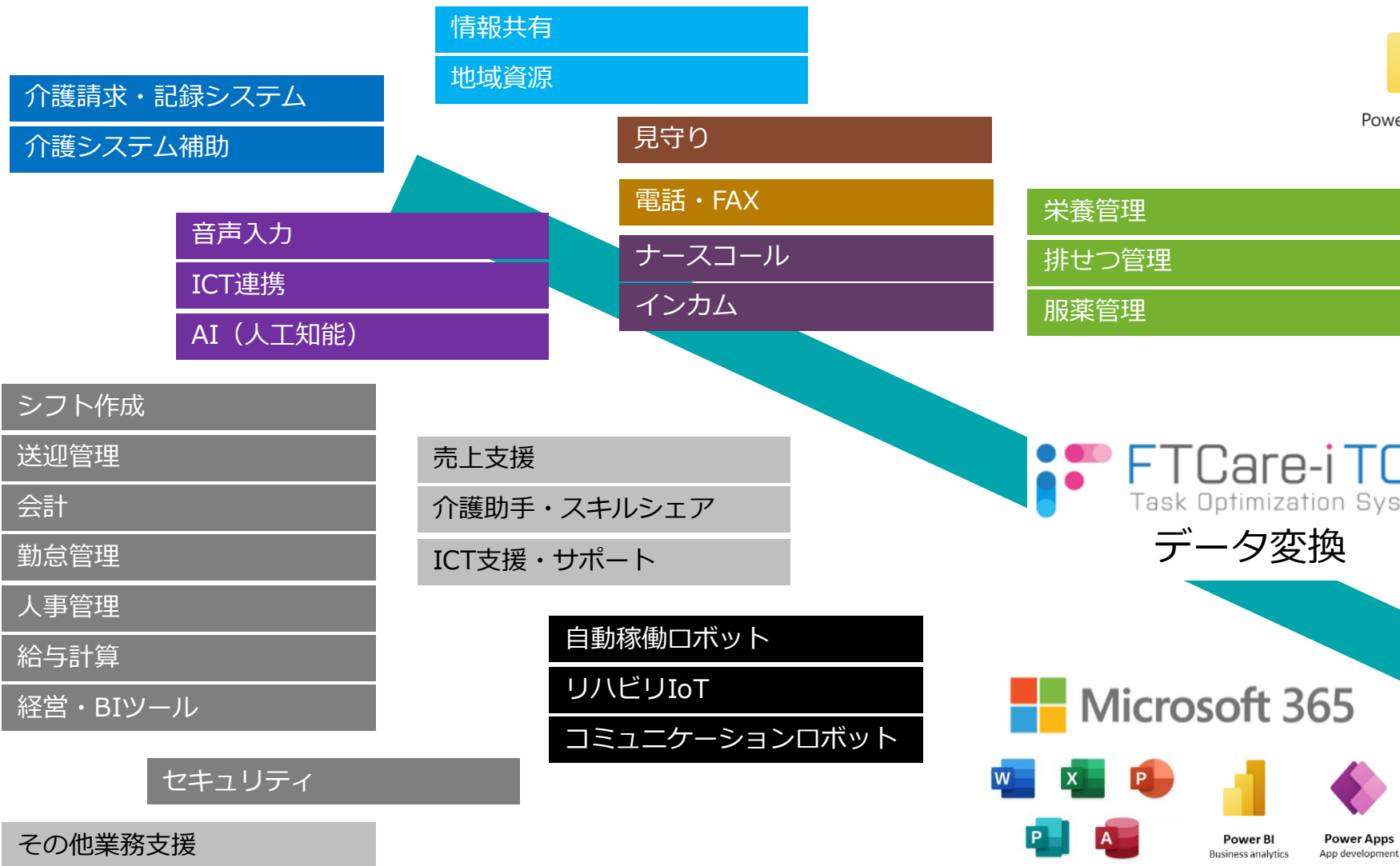
## 【裏の課題】

1. 私ばかり大変
2. 私の働き方は変えたくない
3. これまでのやり方は変えたくない
4. できないのは誰かのせい
5. スタッフの質が悪い





# バラバラサービスをまとめて可視化



**FTCare-iTOS**  
Task Optimization System  
データ変換

多角的にデータを  
組み合わせて可視化



**理念**  
+  
**課題設定**

# 目指すべき姿 自分達で問題解決できる サービスを選べる力を養成

## 自走化

### サスケアリンク

採用・定着

介護技術研修

フレイル予防

終活・生活支援

健康経営・DX推進

節電対策・感染症対策

事業所連携

情報共有

地域資源

介護請求・記録システム

介護システム補助

音声入力

ICT連携

AI（人工知能）

栄養管理

排せつ管理

服薬管理

見守り

電話・FAX

ナースコール

インカム

少人数での  
助け合い力を強化  
必要なサービスを導入

売上支援

介護助手・スキルシェア

ICT支援・サポート

シフト作成

勤怠管理

送迎管理

人事管理

会計

給与計算

経営・BIツール

自動稼働ロボット

リハビリIoT

コミュニケーションロボット

セキュリティ

その他業務支援

理念

+

課題設定

伴走サポート

1 業務の現状分析

2 課題の特定 業務の切分け

3 改善計画の作成

4 計画の実施

5 効果検証

# ビジネスモデル

ワンストップサービス  
関連サービスとの連携

介護ロボット導入

ICT・IoT導入

終活サポート

感染症対策

福利厚生サポート

フレイル認知症予防  
1,000,000円～

トータルLIFE創業  
2,000,000円～

節電対策

介護技術研修

Microsoft 365 1,560円/人/月  
Azure 従量課金

PNKセミナー  
Microsoftの活用方法  
50,000円/月

DX推進 仕事の可視化  
100,000円/3帳票～

動画マニュアル  
100,000円/5本～

HP作成  
300,000円～

採用サポート  
600,000円/3ヶ月

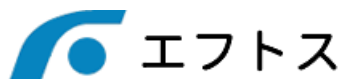
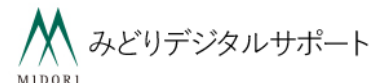
専門家費用  
(独自顧問料)

サスケアリンク  
5,000円/月

DX用マスタ管理  
20,000円/月

歯科医療安全機構 認証  
8,000円+3,000円+a/年

公益財団法人国際医療財団  
週1 channel 10,000円/年



# 実施するための施策

補助金・助成金

# 人材開発支援助成金 (事業展開等リスキリング支援コース)

新規事業展開やDX推進等の人材育成に  
「人材開発支援助成金」が活用できます  
～ 「事業展開等リスキリング支援コース」のご案内～

▶人材開発支援助成金（事業展開等リスキリング支援コース）は、新規事業の立ち上げなどの事業展開に伴い、事業主が雇用する労働者に対して新たな分野で必要となる知識及び技能を習得させるための訓練を計画に沿って実施した場合等に、訓練経費や訓練期間中の賃金の一部を助成する制度です。

## ▶「デジタル・DX化」とは、例えば…

デジタル技術を活用して、業務の効率化を図ることや、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革する等し、競争上の優位性を確立すること。

- 例：・ITツールの活用や電子契約システムを導入し、社内のペーパーレス化を進めた
- ・アプリを開発し、顧客が待ち時間を見えるようにした
- ・顔認証やQRコード等によるチェックインサービスを導入し手続きを簡略化した等

## 助成率・助成額

### ① 助成率・助成限度額

経費助成率		賃金助成額（1人1時間）		1事業所1年度あたりの助成限度額
中小企業	大企業	中小企業	大企業	
75%	60%	960円	480円	1億円

### ② 受講者1人あたりの経費助成限度額

10h以上100h未満		100h以上200h未満		200h以上	
中小企業	大企業	中小企業	大企業	中小企業	大企業
30万円	20万円	40万円	25万円	50万円	30万円

## B 補助金・助成金情報

(1) 地域医療介護総合確保基金（厚生労働省老健局／問合せ先：都道府県庁）（令和4年9月30日時点）

ア. 介護事業所に対する業務改善支援事業

①第三者が生産性向上の取組を支援するための費用の支援（コンサル経費の補助）（補助上限額1事業所30万円）、②「地域のモデル施設育成」に必要な認められる経費の一部を助成（介護現場革新会議の設置に伴う必要経費分は全額補助、介護事業所の取組に必要な経費は上限500万円）

[PDF 地域医療介護総合確保基金－介護事業所に対する業務改善支援事業 \[PDF形式：234KB\]](#)

イ. 介護ロボット導入支援事業

介護ロボットを活用した介護事業所の生産性向上の取組を通じてケアの質の維持・向上や職員の負担軽減等を図るため、介護ロボットの導入支援（補助上限額1機器30万円、移乗支援・入浴支援ロボットに関しては補助上限額100万円）、見守りセンサーの導入に伴う通信環境整備（wi-fi、インカム等）（上限750万円）を実施

[PDF 地域医療介護総合確保基金－介護ロボット導入支援事業 \[PDF形式：776KB\]](#)

ウ. ICT導入支援事業

記録業務、情報共有業務、請求業務等を一気通貫で行うことが可能となっている介護ソフト及び当該ソフトを使用するための端末（タブレット等）、通信環境機器等を対象に導入支援（事業所職員数により上限額変動100万円～260万円）を実施

[PDF 地域医療介護総合確保基金－ICT導入支援事業 \[PDF形式：796KB\]](#)

# IT導入補助金2023

通常枠

令和元年度補正 サービス等生産性向上IT導入支援事業  
令和3年度補正 サービス等生産性向上IT導入支援事業

種類	A類型	B類型
補助額	5万～150万円未満	150万～450万円以下
補助率	1/2以内	
プロセス数※1	1以上	4以上
ITツール要件（目的）	類型ごとのプロセス要件を満たすものであり、労働生産性の向上に資するITツールであること。	
賃上げ目標	加点	必須
補助対象	ソフトウェア購入費・クラウド利用料（最大2年分）・導入関連費	

## (2) 人材確保等支援助成金（厚生労働省職業安定局／問合せ先：都道府県労働局）（令和2年7月30日時点）

ア．介護福祉機器助成コース  
介護福祉機器の導入などを通じて介護労働者の離職率の低下に取り組む事業主に対して助成を行っています（機器導入助成上限額150万円、目標達成助成上限額150万円）。

イ．設備改善等支援コース  
生産性向上に資する設備等を導入することにより、雇用管理改善（賃金アップ等）と生産性向上を実現した企業に対して助成を行っています（計画期間3年タイプの最高額：計画達成助成（1回目100万円、2回目150万円）、目標達成時助成200万円）。

## (3) 業務改善助成金（厚生労働省労働基準局／問合せ先：都道府県労働局）

事業場内で最も低い労働者の賃金（事業場内最低賃金）を上げ、生産性向上に資する設備投資等を行う中小企業事業主に対して助成（引き上げる額と引き上げる人数によって、助成上限額は25万円～450万円）

## (4) 働き方改革推進支援助成金(労働時間短縮・年休促進支援コース)（厚生労働省雇用環境・均等局／問合せ先：都道府県労働局）

中小企業に時間外労働の上限規制が適用されたことを受け、生産性を向上させ、労働時間の縮減や年次有給休暇の促進に向けた環境整備に取り組む中小企業事業主を支援。(成果目標の達成状況に応じて、支給対象となる取組の実施に要した経費の一部を支給)

## C 税制措置（令和元年7月19日時点）

(※)の支援は「介護ロボットの導入による業務負担の軽減」に取り組むことを含む経営力向上計画を策定し、厚生労働大臣の認定を受けることが必要です。  
詳細は中小企業庁HP（先端設備等導入計画：<https://www.chusho.meti.go.jp/keiei/seisansei/index.html>）経営力向上計画：<http://www.chusho.meti.go.jp/keiei/kyoka/index.html>）にてご確認ください。

### (1) 中小企業の生産性向上のための固定資産税の特例（※）

生産性向上特別措置法の認定を受けた先端設備等導入計画に基き、一定の設備を新規取得した場合に、固定資産税が3年間にわたりゼロから2分の1の間で市町村が定める税率に軽減されます。

### (2) 中小企業経営強化税制（※）

中小企業等経営強化法の認定を受けた経営力向上計画に基づき、一定の設備を新規取得等して事業の用に供した場合に、即時償却又は取得価格の10%の税額控除（資本金3,000万円超1億円以下の法人は7%）が選択できます。

### (3) 商業・サービス業・農林水産業活性化税制

一定の設備を新規取得等して事業の用に供した場合に、取得価格の30%の特別償却又は7%の税額控除が選択適用（税額控除は資本金3,000万円以下の法人、個人事業主のみ）できます。

## D 金融支援（令和元年7月19日時点）

(※)の支援は「介護ロボットの導入による業務負担の軽減」に取り組むことを含む経営力向上計画を策定し、厚生労働大臣の認定を受けることが必要です。  
詳細は中小企業庁HP（先端設備等導入計画：<https://www.chusho.meti.go.jp/keiei/seisansei/index.html>）経営力向上計画：<http://www.chusho.meti.go.jp/keiei/kyoka/index.html>）にてご確認ください。

### (1) 独立行政法人福祉医療機構による無担保貸付

介護施設等における介護ロボット・ICTの導入等に伴う無担保貸付制度（無担保融資上限額3,000万円）があります。

### (2) 日本政策金融公庫による低利融資（※）

経営力向上計画の認定を受けた事業者が行う設備投資に必要な資金について、低利融資を受けることができます。

### (3) 商工中金による低利融資（※）

経営力向上計画を策定している事業者に対し、商工中金の独自の融資制度により、低利融資を受けることができます。

### (4) 中小企業信用保険法の特例（※）

中小企業者は、経営力向上計画の実行にあたり、民間金融機関から融資を受ける際、信用保証協会による信用保証のうち、普通保険等とは別枠での追加保証や保証枠の拡大が受けられます。

### (5) 中小企業投資育成株式会社法の特例（※）

経営力向上計画の認定を受けた場合、通常の投資対象（資本金3億円以下の株式会社）に加えて、資本金額が3億円を超える株式会社（中小企業者）も中小企業投資育成株式会社からの投資を受けることができます。

### (6) 独立行政法人中小企業基盤整備機構による債務保証（※）

資本金10億円以下または従業員数2千人以下の中堅企業等が、経営力向上計画を実施するために必要な資金について、保証額最大25億円（保証割合50%、最大50億円の借入に対応）の債務の保証を受けられます。

# オープンチャット「助成金補助金@サスケア」

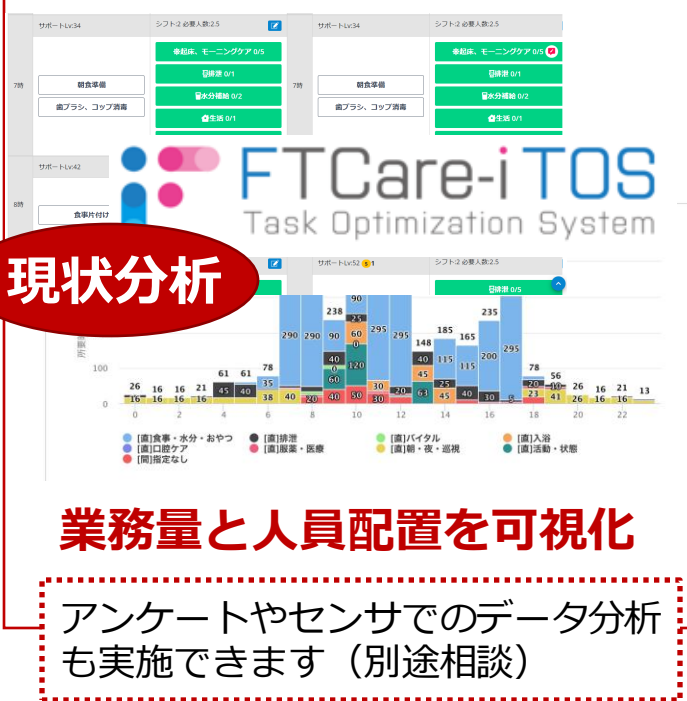
県や市の情報含めて毎回上位100件の情報データを月に3件程度不定期にて発信します。  
 内容の相談や申請の相談がサスケアリンクに来たら、介護経営サポーターで対応します。  
 (メンバーで対応できないものは提携先に振ります)



No.	支援情報名	対象地域	支援規模								
				34	業務用建物脱炭素化設計支援事業補助金 (ZEB・ZEH-M設計補助金)	千葉県	300万円	67	平泉町起業・事業承継支援事業費補助金	岩手県 平泉町	100万円
1	骨髄等移植ドナー支援助成事業	熊本県 阿蘇市	20万円	35	美波町人材育成事業補助金事業	徳島県 美波町	30万円	68	平泉町若者等ふるさと就職支援事業補助金	岩手県 平泉町	20万円
2	住田町中小企業エネルギーコスト削減対策費補助金	岩手県 住田町	100万円	36	令和5年度外来対応医療機関設備整備事業・外来対応医療機関確保事業	栃木県		69	糸満市養育費に関する公正証書等作成費補助金	沖縄県 糸満市	3万円
3	人づくり・地域づくり助成制度	熊本県 阿蘇市	50万円	37	神山町産材使用住宅新築等補助金	徳島県 神山町	50万円	70	平泉町店舗リフォーム促進支援事業補助金	岩手県 平泉町	50万円
4	令和5年度庄内町新規学卒者等採用活動支援事業補助金	山形県 庄内町	20万円	38	港区保育所等における送迎バス等安全対策支援事業費補助金	東京都 港区	100万円/台	71	令和5年度中小企業サポート補助金(旧 UIターン人材確保支援事業助成金)	青森県 三沢市	10万円
5	稲沢市都市緑化推進事業 (緑の街並み推進事業)	愛知県 稲沢市	500万円	39	神山町空き家改修事業補助金	徳島県 神山町	100万円	72	気仙沼市創造的産業復興支援事業費補助金	宮城県 気仙沼市	4,000万円
6	西宮市雨水貯留浸透施設設置助成金	兵庫県 西宮市		40	佐那河内村検定料補助金(日本英語検定・漢字検定)	徳島県 佐那河内村		73	令和5年度身延町猫不妊・去勢手術補助金	山梨県 身延町	1万5000円/匹
7	稲沢市都市緑化推進事業 (市民参加緑づくり事業)	愛知県 稲沢市	300万円	41	商工業振興対策事業補助金<小企業合理化施設事業>	長野県 立科町	10万円	74	令和5年度鹿沼市省エネ家電購入補助制度	栃木県 鹿沼市	3万円
8	平田村原油価格高騰対策事業各支店金 (新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)	福島県 平田村	1,000万円/支店金	42	六ヶ所村住宅新築リフォーム支援補助金	青森県 六ヶ所村	120万円	75	令和5年度家庭における省エネ支援事業補助金制度	兵庫県	20万円
9	家計支援特別給付金(家計急変世帯向け)	東京都 台東区	3万円	43	下田市家庭用ポータブル発電機等購入費補助金	静岡県 下田市	4万円	76	令和5年度岩内町中古住宅取得補助事業	北海道 岩内町	25万円+加算
10	価格高騰支援給付金	東京都 中野区	3万円	44	六ヶ所村住宅用新エネルギー設備導入支援事業	青森県 六ヶ所村		77	串間市林業後継者育成支援給付型奨学金支給事業	宮崎県 串間市	5万円/月
11	西宮市止水板設置助成金	兵庫県 西宮市	50万円	45	大人の同級会支援事業補助金	長野県 木島平村	2000円/参加者1人あたり	78	結核一般医療 (感染症法第37条の2) に係る医療費公費負担	東京都 目黒区	
12	令和5年度低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金	福井県 勝山市	5万円/人	46	六ヶ所村木造住宅耐震改修支援事業	青森県 六ヶ所村	100万円	79	結核入院治療 (感染症法第37条) に係る医療費公費負担	東京都 目黒区	
13	特別緑地保全地区 樹林地維持管理助成制度	愛知県	150万円	47	婚活イベント参加支援補助金	長野県 木島平村	3000円	80	自立支援医療制度 (精神通院)	東京都 目黒区	
14	令和5年度 生ごみ処理器(機)設置費助成金制度	石川県 内灘町	2万円	48	六ヶ所村木造住宅耐震診断支援事業	青森県 六ヶ所村	11,000円/戸	81	B型・C型ウイルス肝炎治療医療費助成制度	東京都	
15	三大疾病療養者の治療と仕事の両立支援事業	兵庫県	10万円/月	49	真岡市新製品開発・販路開拓支援補助金 (創業者向け)	栃木県 真岡市	30万円	82	義務教育費の援助	東京都 目黒区	
16	高齢者雇用継続支援事業補助金	宮崎県 宮崎市	10万円	50	求人採用活動支援事業補助金	富山県 射水市	10万円	83	黒潮町産材利用促進事業費補助金	高知県 黒潮町	100万円
17	令和5年度事業活動変革促進支援事業(2次募集)	千葉県	100万円	51	皆野町支障木伐採事業補助金	埼玉県 皆野町	10万円	84	新型コロナウイルス感染症に伴う傷病手当金	東京都	30,877円/1日
18	令和5年度 暑さ対策設備等導入事業(CO2排出削減設備導入補助金)	埼玉県	300万円	52	屋上緑化等モデル助成事業	熊本県	100万円	85	中小企業等省エネ診断促進事業補助金	福井県 勝山市	
19	久喜市空き店舗活用創業等支援事業補助金	埼玉県 久喜市	100万円	53	沿道緑化モデル助成事業 (通例事業)	熊本県	50万円	86	2023年度豊岡市計画相談支援推進事業補助金	兵庫県 豊岡市	200万円
20	令和5年度庄内町創業者等応援補助金事業	山形県 庄内町	80万円	54	沿道緑化モデル助成事業 (特例事業)	熊本県	10万円	87	住宅用再生可能エネルギー及び省エネルギー設備設置費の一部を助成します	東京都 目黒区	30万円
21	令和5年度鮭川村小規模企業者支援事業補助金	山形県 鮭川村	40万円	55	田子町創業支援事業	青森県 田子町		88	令和5年度資格取得支援事業助成金	青森県 三沢市	10万円/2人
22	中小企業DX推進補助金 (情報処理システム構築型補助金)	山口県	150万円	56	景観形成活動支援事業	熊本県	100万円	89	危険ブロック塀等除却補助制度	埼玉県 北本市	15万円
23	中小企業DX推進補助金 (先駆型補助金)	山口県	500万円	57	合併浄化槽の維持再生支援事業補助金申請(震災対策分)	熊本県 阿蘇市	548,000円	90	令和5年度中津川市住宅リフォーム補助	岐阜県 中津川市	16万円
24	新ひだか町創業・事業承継支援金	北海道 新ひだか町	100万円	58	妊産婦健康診査通院交通費の助成	北海道 岩内町	3,820円/1往復	91	令和5年度住宅リフォーム事業費補助金	青森県 三沢市	10万円
25	阿蘇市商店街活性化(空き店舗対策)事業	熊本県 阿蘇市	5万円/月	59	令和5年度河北町がん患者医療用ウィッグ・乳房補整具購入費助成	山形県 河北町	3万円	92	各種大会選手派遣事業費補助金	青森県 三沢市	
26	令和5年度田村市電気自動車等普及促進事業補助金	福島県 田村市	100万円	60	後期高齢者 人間ドック健診費用助成 (令和5年度)	新潟県 新発田市	1万円	93	上越市若者奨学金返還支援助成金	新潟県 上越市	20万円/年
27	大多喜町骨髄移植ドナー支援事業	千葉県 大多喜町	14万円	61	令和5年度三鷹市創業等支援補助金	東京都 三鷹市	20万円	94	知的財産活用製品化支援助成事業 (令和5年度)	東京都	500万円
28	結婚新生活支援事業(ハッピーウェディング応援制度)	兵庫県 三田市	60万円	62	原油価格高騰対策介護保険施設等支援事業補助金	茨城県 大洗町	30万円	95	緊急就職支援事業【東京都緊急就職支援事業採用助成金】	東京都	80万円/1人
29	住み替え支援補助事業(「住みかエール」補助制度)	兵庫県 三田市	20万円	63	長泉町がんばる中学生応援事業補助金 (英語検定・インフルエンザ予防接種)	静岡県 長泉町		96	高砂市不妊・不育症治療費助成事業【特定不妊治療費助成事業】	兵庫県 高砂市	10万円/1回
30	彦根市子育て・若年世帯空き家リノベーション事業	滋賀県 彦根市	120万円	64	令和5年度事業者向け外部給電機付次世代自動車普及促進事業補助金	愛知県 豊田市	22万円	97	高砂市不妊・不育症治療費助成事業【一般不妊治療費助成事業】	兵庫県 高砂市	3万円/1回
31	六ヶ所村擁壁安全化対策支援事業費補助金	青森県 六ヶ所村	50万円	65	大学等奨学金返還支援事業	青川県 まんのう町	12万円	98	高砂市不妊・不育症治療費助成事業【不育症治療費助成事業】	兵庫県 高砂市	10万円/1回
32	産後ヘルパー人材確保支援事業	富山県	30万円	66	サテライトオフィス等による沿岸地域復興活動事業費補助金	宮城県	200万円	99	早期不妊検査費・不育症検査費の助成制度【早期不妊検査費・不育症検査費助成事業】	埼玉県 美里町	4万円

# サポートの方法

## ワンショット業務時間分析



総点検（表裏課題）  
取組課題の設定

## 改善サポート

- 1 業務の現状分析
- 2 課題の特定  
業務の切分け
- 3 目標・理念設定  
改善計画の作成
- 4 計画の実施
- 5 効果検証

経営力向上計画  
職業能力開発計画

## データ可視化



1. 介護計画（指定様式）
  2. 各種CSVデータ
  3. 介護記録
  4. 勤務シフト
  5. タイムカードデータ
  6. 給与データ
  7. 請求データ
  8. 給食データ
- ※組み合わせも可能です

課題設定力を育成  
新しい事業価値創造  
サービスの質の向上

本人の自己決定 主体は生活者

稼ぐ力

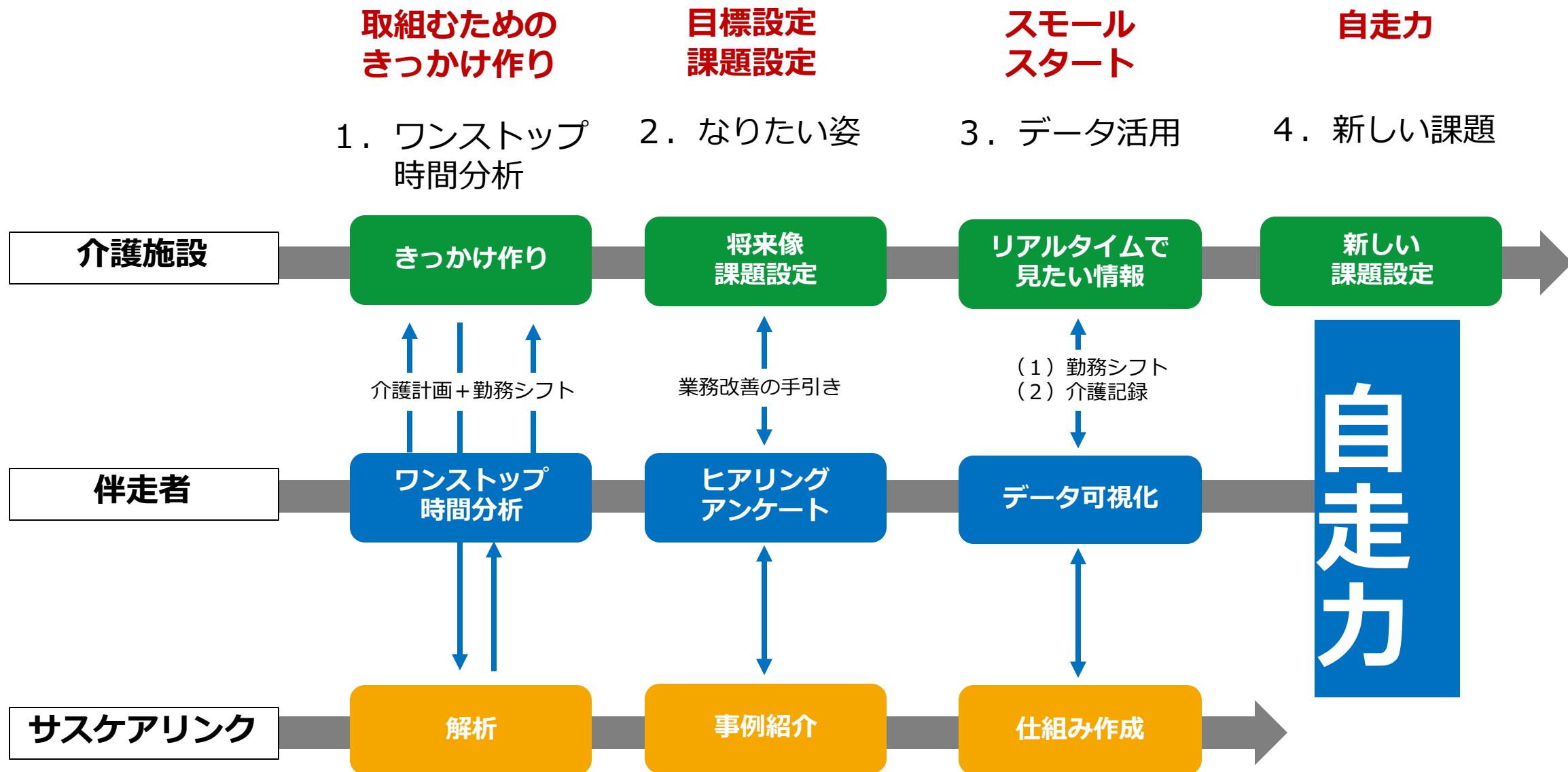
健康寿命延伸への取り組み

地域包括ケアシステム

介護報酬依存からの脱却



# 進め方



実現したい未来像

住み慣れた家で  
暮らし続ける  
サポート体制

# 変わったのは、組織の目標でした

## 取り組み事例

きっかけ

新しい問題

新しい課題

スタッフ不足

【課題】 不満の解消

業務量と人員配置

スタッフ  
充足

関係性  
改善

採用（求人）  
新人定着

動画マニュアル

入居待機者不足

サービスの質

【課題】 事業価値創造

選ばれる施設へ

地域連携  
予防

サービスの  
質向上

フレイル  
認知症予防

個別ケア  
生産性向上

介護報酬以外の収益源

提供  
サービス  
再編

評価軸の変更

初年度実績

求人応募件数（年）  
5件 → 50件

総勤務時間 12%減  
※人員減は実施せず

生産性向上ポイント  
9ポイントアップ

新人定着率（年）  
40% → 90%

[3年後] 2047時間 → 1650時間  
(2019年) (2023年)

令和2年度AMEDロボット  
介護機器開発標準化事業

# 地域包括ケアシステム

介護ロボット開発

# 地域包括ケアシステム

- 団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、**住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築を実現**していきます。
- 今後、認知症高齢者の増加が見込まれることから、認知症高齢者の地域での生活を支えるためにも、地域包括ケアシステムの構築が重要です。
- 人口が横ばいで75歳以上人口が急増する大都市部、75歳以上人口の増加は緩やかだが人口は減少する町村部等、**高齢化の進展状況には大きな地域差**が生じています。

地域包括ケアシステムは、**保険者である市町村や都道府県が、地域の自主性や主体性に基づき、地域の特性に応じて作り上げていく**ことが必要です。

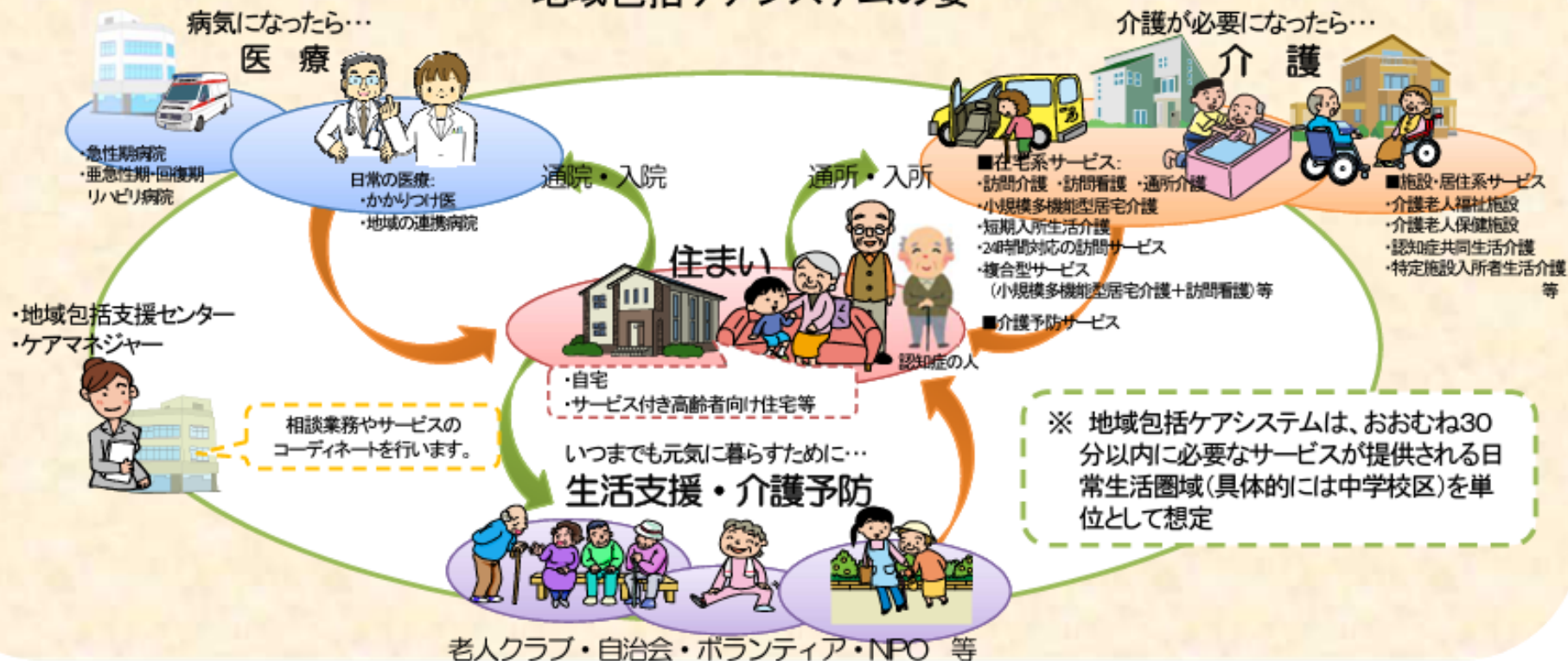
## 【課題】

この輪からはみ出てしまった人をどうサポートするのか

独自調査として輪に含まれるのは住民の約6~7割

残り3割が<sup>44</sup>高リスク

## 地域包括ケアシステムの姿

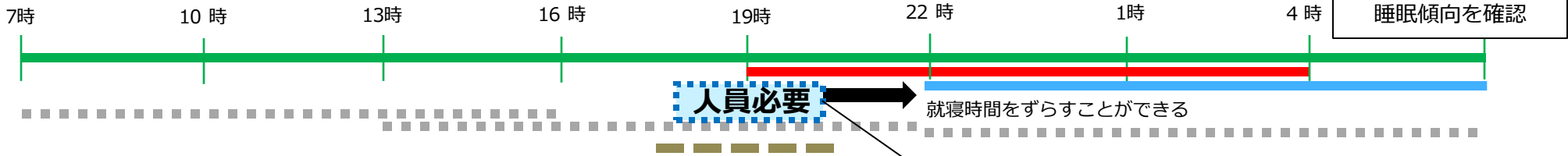


老人クラブ・自治会・ボランティア・NPO 等

# 特別養護老人ホームでのフレイル予防（有償ボランティア活用）

**課題：夜勤者の負担の軽減 = 入居所の睡眠の質向上  
入居希望者 & 介護スタッフの確保**

**（プレフレイルの課題 = 社会交流 + 栄養改善）**



**※これまで発想できなかった解決方法が生まれました**

フレイル認知症セミナー開催

プレフレイル計測

**B・C判定**

健康医学教室（りんご教室）

学び 体験 実践

地域共通語

運動 食事 ストレス 睡眠

心と体は毎日りんご1個分作り変えられる

**A判定**

サポーター育成

有償ボランティア+食事提供+送迎  
テレビを見たり、将棋をしたり

食事介助ボランティア育成

**受入れ体制構築**

マニュアル動画

新人パート・アルバイト

指示を受けながら実施

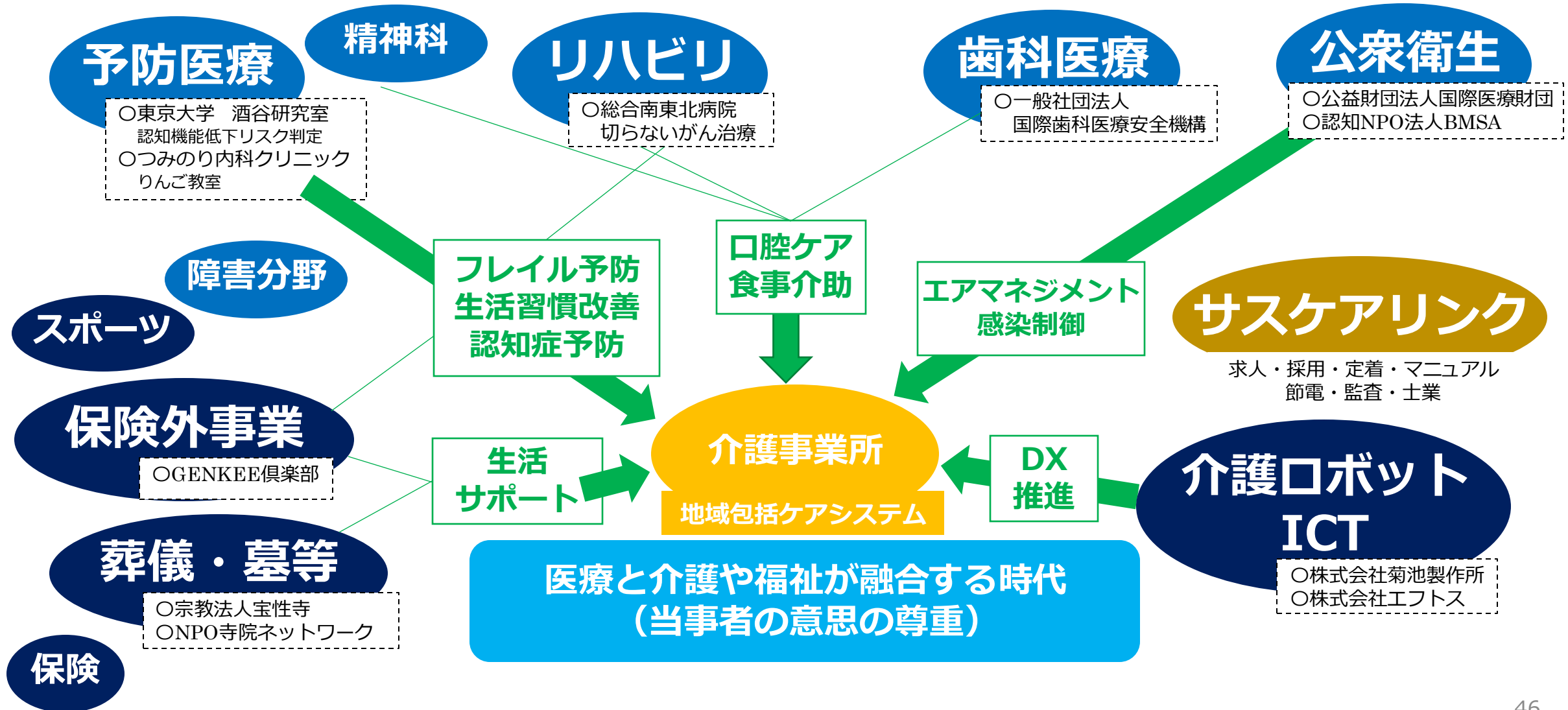
一人前の仕事

リーダー

新人	指示を受けながら実施	一人前の仕事	リーダー
おむつ交換	入浴介助	食事介助	入居介助
水分補給の準備	お風呂の準備	食事の準備	お風呂の準備
食事の準備	移動	移動・移動	移動
移動	物品準備	物品準備	物品準備
洗濯機洗い、干す	洗濯機洗い	洗濯機洗い	洗濯機洗い
洗濯機洗い、干す	洗濯機洗い	洗濯機洗い	洗濯機洗い
お部屋の掃除	お部屋の掃除	お部屋の掃除	お部屋の掃除
洗面台掃除	洗面台掃除	洗面台掃除	洗面台掃除
洗面台掃除	洗面台掃除	洗面台掃除	洗面台掃除
共用部の掃除	共用部の掃除	共用部の掃除	共用部の掃除
共用部の掃除	共用部の掃除	共用部の掃除	共用部の掃除
廊下でニアル	廊下でニアル	廊下でニアル	廊下でニアル

# 地域包括ケアシステムの構築

介護事業所だけの頑張りでの改善は難しく、他業界を巻き込む活動を実践



# 選ばれる介護施設へ

情報発信